

**第5回は、『平岸のまちづくり指針(案)』
と今後の活動について話し合いました！**

札幌市では、「地域交流拠点(主要な地下鉄駅周辺等)」のまちづくりを進めるため、平岸地区の方々ともちづくりの指針づくりに向けたワークショップを開催しています。平成30年12月25日(火)に第5回目のワークショップを開催し、「平岸のまちづくり指針(案)」と今後の活動について、活発に話し合いました。(裏面参照)



第6回「平岸の未来づくりワークショップ」の参加者募集！

- 1 平岸地区のいま、今後について話し合う (終了)
平成29年9月29日(金)
- 2 まち歩きをして色々な事例を知る、体感する (終了)
平成29年10月31日(火)
- 3 将来の平岸地区に必要な取組について話し合う (終了)
平成30年1月19日(金)
- 4 平岸まちづくり指針の内容について話し合う (終了)
平成30年8月7日(火)
- 5 平岸まちづくり指針(素案)の内容を確認、共有する (終了)
平成30年12月25日(火)
- 6 平岸まちづくり指針の実現方法を考える
平成31年3月15日

裏面に結果を掲載

第6回目予定内容

- 1 「平岸まちづくり指針」の最終案の内容を共有します。
- 2 まちづくり指針の実現に向けて実施可能な取組や関わり方について、みんなで意見交換します。

はじめての方も歓迎！



2019年 **3月15日(金)** 参加無料
13時30分-15時30分

申し込み方法

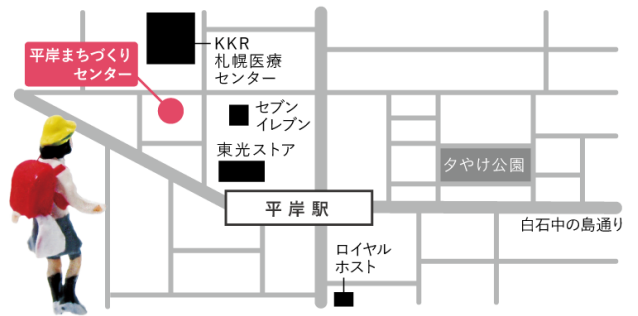
当日の急な参加も歓迎です

以下のいずれかの方法でお申し込みください。FAXの方は下記の申し込み欄に記入、その他の方はFAX申し込み記入欄の事項を電話、メールにてお知らせください。

- ✉ mirai@ndsinc.co.jp
- ☎ 011-780-1118
- ☎ 011-780-1121 (受付時間:平日9時~17時)

2019年
3月11日
締切

定員:30名 場所:平岸まちづくりセンター
札幌市豊平区平岸2条7丁目2-5



お問合せ 日本データサービス(株)企画部
TEL:011-780-1121 FAX:011-780-1118 (担当 白田、藤井)
札幌市まちづくり政策局都市計画部 地域計画課
TEL:011-211-2545 FAX:011-218-5113 (担当 太田、岡田)

FAX用参加申し込み記入欄

ふりがな お名前 _____

連絡先 ☎ _____

年齢(または年代) _____ 歳 または _____ 代



※どちらか1つご記入ください

記載いただいた情報はワークショップの実施にのみ活用し、情報管理を十分行います。

(1) ワークショップで示したまちづくり指針のたたき台への主な意見

- ◆（現状と課題）平岸地区について、札幌市全体の中での位置づけを明確にできると良くなる。
- ◆（支援制度）新たな施設を設けようとしている人等にとっては良い支援制度があるのだと感じた。既存の事業者にとっても良いことがあることが望ましい。
- ◆（その他）取組を検討するにあたり、取組の内容やターゲットなど、絞り込みが必要だと思う。例えば、指針の中に“多世代”とあるが、具体的にどこを狙っていくかを検討することが重要である。

なるほど。
意見を参考にして、まちづくり指針をもっとよい内容にしていこう！



などなど

★これらの意見を踏まえて、『平岸まちづくり指針（素案）』を作成しました！

(2) 平岸まちづくり指針（素案）（概要版・一部抜粋）

◆目指す姿

**平岸の魅力とにぎわいがあふれ、
新たな交流が生まれるまち**
～誰もが誇りに思い、
幸せが行き交うまちを目指して～

◆4つの方針

1 商店街の活力や地域資源を活かした**にぎわい**があふれ、
楽しく散策できるまちづくり

2 地下鉄平岸駅を中心とした
魅力ある沿道景観を創出するまちづくり

3 地下鉄駅周辺のにぎわいを活かす魅力あるオープンスペースで、
たくさんの交流が生まれるまちづくり

4 若い世代をはじめとし、多世代・多様な人が
行きたくなる、住みたくなるまちづくり

◆目指すべきまちづくりを実現する取組

① 交流の場の創出

オープンスペースを交流の場やイベントの場として積極的に活用する。

② 平岸らしさの創出

地域資源を活用した多世代交流の促進、地域を盛り上げる新たな名物の創出、活用を推進する。

③ 地域活動の促進

子どもや若者などによる沿道の美化活動の推進や、SNSを活用した情報発信を行う。

◆地域の魅力を高めるまちづくりのルール

- ・通りに面する建築物等はできるだけセットバック（後退）し、安全な歩行空間や休憩できる滞留空間などを確保しましょう。
- ・平岸通や白石・中の島通に面する建築物の1階部分には、店舗などの人が集まる用途を導入するよう努めましょう。
- ・多くの人々が利用する施設等には、適宜、駐車場や駐輪場を設けるようにしましょう。
- ・複数の看板等の設置が想定される場合は、できるだけ集合化を図り、歩行空間の安全性に配慮しましょう。



夜間に飲食店などの灯りがとまり、にぎわいを創出するイメージ



イベント時にも楽しく散策でき、長く時間を過ごせるエリアのイメージ

※詳細は、同封しているまちづくり指針（素案）をご覧ください。

(3) 今後の活動について



大学生から、指針に基づいた活動について提案があり、よりよい方法話し合いました。地区の魅力アップにつながるいいね！

このイベントに参加したい方は、下記にお申込み下さい！当日参加もOKです。
申込先：beharmoney.h@gmail.com



★提案★ 平岸きらめきデコレーション

平岸の魅力アップイベントとして、地域子ども達などと装飾品を作成し、地区内の店舗に配布して、共通のデザインのものによる飾り付けを試みます。

【日時】2019年2月23日（土）

13時30分～15時30分

【場所】平岸まちづくりセンター

【参加者】平岸地区の子ども30名程度

平岸の歴史にちなんだりんごのリースを検討中



第6回目（最終回）の開催は平成31年3月15日（金）の13：30からです。
平岸地区の皆様、ぜひご参加ください（詳細は表面をご覧ください）。

発行・お問い合わせ先

日本データサービス（株）企画部 電話：011-780-1121（担当 藤井、白田）

札幌市まちづくり政策局都市計画部 地域計画課 電話：011-211-2545（担当 太田、岡田）



さっぽろ市
02-B03-18-1321
30-2-874